

平成22年度

石岡市少年少女発明クラブ（茨城県石岡市）		
テ　　マ　；	「石岡市がもっと有名になれるよう、 みんなに喜ばれるすてきなものを考えよう」	
講　　師　；	宮城教育大学教職大学院 准教授 渡邊忠彦氏	
参　加　者　；	クラブ員(37名)、指導員(7名)、保護者(7名)	
協　　力　；	市役所、商工会議所	
会　　場　；	活動会場 少年少女発明クラブ活動会場(市内の小学校) 発表会場 石岡市産業祭会場(発明クラブブース)	
開　　催　日　；	平成22年 5月8日、6月12日、7月10日、10月16日～17日	
活 動 概 要	① 5月8(土)	<課題を知る> 発明クラブ会長より石岡の歴史、特産物の紹介、町の課題を聞いた。
	② 6月12日(土)	<解決策を考える> グループに分かれ、歴史、おみやげに絞って実地調査を行い、PR方法を考えた。
	③ 7月10日(土)	<解決策を具現化する> 「獅子」と「果物」等をイメージした新商品を作った。
	④ 10月16日(土) ～17日(日)	<市民に発表する> 「獅子せんべい」、「獅子パン」、「獅子ラーメン」、「フルーツ飴」等の石岡の新名物の試作品を石岡市産業祭に出展し、石岡市長他の来場者に発表した。 ※「獅子パン」は地元のパン屋さんの協力により本物のパンを展示した。



石岡市を有名にする方法を検討中



石岡市を有名にする方法を検討中



PR方法の発表



PR方法の発表



発表会(石岡市産業祭)展示ブース



市長へのPR案・作品の説明



新しいお菓子(石岡名産「獅子頭」のパン)



来場者へのPR案・作品の説明